

# 小学校第3学年 図画工作科学習指導案

学習指導者 丸亀市立飯山南小学校 合田 優子

## 1 題材名 「クミクミックス」

## 2 題材計画(総時数 5時間【本時4／5】)

○段ボールカッターの使い方を確認し、切り込みによる立体構造のつくり方を知る。(1時間)

○切り込みを入れた段ボールを組み合わせ、形を変えることを楽しむ。(3時間)

○活動を振り返り、互いのつくった形のよさや面白さを感じ取る。(1時間)

## 3 授業の見どころ

造形遊びをする活動は、イメージからではなく、材料(や場所)に働きかけることから発想していく活動である。自己選択・自己決定を通して、どんな組み合わせの工夫ができたかを「お気に入りポイント」として語ることで、造形的なよさや面白さを感じ取ると共に、材料や用具を工夫して使う力を育むことができるようとする。

## 4 本時の学習指導

### (1) 目標

段ボールを組み合わせながら、つくりたい形を考え、工夫してつくる。

### (2) 学習指導過程

学習活動と児童の意識	教師の指導
<p>1 学習課題を確認する。</p> <p>「〇〇をつくる」ではなく、組み方を色々試しながら面白い表現を見付けていくのだったな。</p> <p>高くするためには、下の方を強くつくらないといけないのだな。</p>	<p>○前時の振り返りから個々の工夫点や困り感を把握しておき、友だちの組み方の工夫を見合うことで造形的なよさや面白さに気付き、さらに発想や構想を深めることができるようする。</p> <p>面白い組み方を試しながらつくろう。</p>
<p>2 段ボールを組み合わせながら、つくりたい形を考え、工夫してつくる。</p> <p>切り込みを深く入れると丈夫に組み合わせられたよ。</p> <p>ジグザグに切った段ボールを組み合わせるのも面白い。</p> <p>〇〇さん、わたしの形とつなげてみようよ。</p> <p>わたしの好きなアングルはここだよ。こっちを正面にして横に大きく広がるように組み合わせていこう。</p> <p>同じような形を連続して組むと面白いな。組み合わせたところが「お気に入りポイント」だよ。</p>	<p>○十分な広さのある体育館で、作りながら自然な学び合いが促されるような場の設定を工夫する。</p> <p>○同じ思いの児童同士でペアや3人グループをつくって活動してもよいことを伝える。</p> <p>○最終的に題名は付けなくてよいことを確認し、思いのままにつくる過程で、面白い組み方があれば、適宜タブレットで撮影しながらつくりかえていくことを楽しめるようする。</p> <p>○段ボールを何かの形に切り抜くことに集中している児童には、学習のめあてを再度伝え、組み合わせて新しい形をつくることを確認する。</p> <p>○教師や友だちとの対話の中から、造形的な視点で価値付けを行い、変容に着目しながら、思いやイメージが膨らむように声掛けをする。</p> <p>○同じ角度からばかりでなく、少し離れて全体を見たり、色々な角度から見たりすると面白い組み方が見付かるなどを助言する。</p> <p>○思いを言語化しやすいように、「高さ」「バランス」「イメージ」「迫力のある」「～のように」等、造形的な見方・考え方を働くような視点や話型の例を提示する。</p> <p>○ICTを活用したポートフォリオをもとに、自分の伸びを捉えたり、次につなげたりする振り返りができるようする。</p>
<p><b>授業づくりのポイント</b></p> <p>3 「お気に入りポイント」を紹介し、本時の学びについて振り返る。</p> <p>わたしは、全体ではなくこの部分がリズム感のある組み方になって気に入っています。</p> <p>ぼくは、友だちと協力して身長より高い迫力のある作品ができて気に入っています。</p>	<p>評 面白い組み方を試しながら「お気に入りポイント」を見付けています。</p>